



Welcome

福島県飯舘村
移住定住パンフレット

いいたて
これから物語



飯舘村

いいたて
までい館

明日が待ち遠しくなるような **わくわく** する楽しい、飯舘村

ふるさと

福島県飯舘村は、山間部に位置し、高原に開けた豊かな自然に恵まれた美しい村です。

東日本大震災による全村避難からの再生と発展に向けて、飯舘村は新たな色を加え始めました。

真っ白なキャンバスに、あなたはどんな物語を描きますか？

風景・自然



最高の1ショットと出会える村

ツツジが山を包み込む春、ひまわりが太陽に向かって伸びる夏、イチヨウの絨毯ができる秋、冬の寒さに備える凍み大根作り、飯舘村には「また帰ってきたい」と心に残る風景があります。ぜひお気に入りの一景を見つけてください。

産業



高冷地気候を開拓してきた村

やませの影響で冷害が発生しやすい気候のため、寒さに強い畜産業や高原野菜の栽培が盛んです。地の利を生かした産業で村での営みをつくり、昔ながらの手仕事が今も根付いています。

教育

未来(こども)の「生きる力」を育む村

村内には、認定こども園「までいの里のこども園」と、義務教育学校(小中一貫校)「いいたて希望の里学園」の2つの教育施設が1ヶ所に設置されています。「いいたて希望の里学園」では、少人数の一貫指導で子どもたちへのきめ細やかな対応を実現するとともに、スクールバス送迎や学童の併設等、安心して子育てができる環境を整えています。さらに、7～9年生を対象とした海外研修「希望の里WAKUWAKU Eツアー」事業や、ふるさと教育「いいたて学」など、他にはない飯舘村ならではの学びを通して、「未来」のふるさとの担い手の「生きる力」を育みます。



「希望の里WAKUWAKU Eツアー」の様子

1人1台タブレット配布でICT教育も充実!

特産品

飯舘村には高冷地気候から生まれる特産品が多くあります。「飯舘産黒毛和牛」や「いいたて雪っ娘カボチャ」などのオリジナル品種も魅力のひとつ!



飯舘産黒毛和牛



あぶくもち(もち米)



いいたて雪っ娘カボチャ

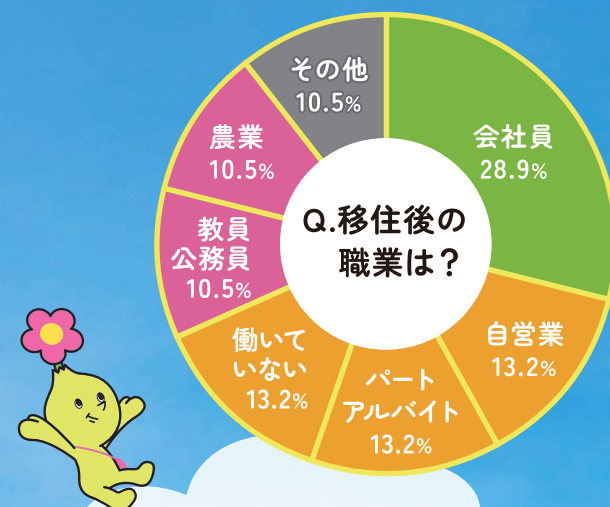


えごま



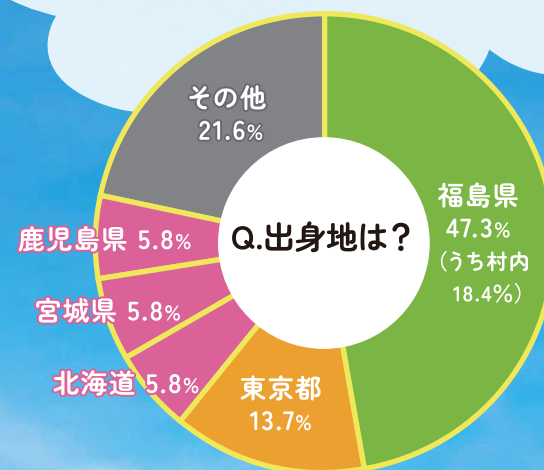
ナツハゼ(やまおとこ)

移住者に聞きました!

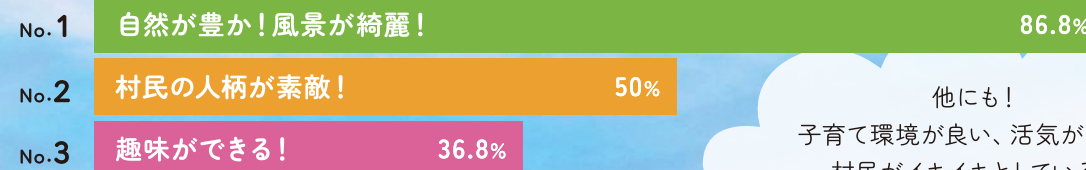


自然豊かな村で
趣味や生きがいを楽しみながら、
農業を含めた多様な働き方ができます♪

移住者の約半数が県外出身!
村のみなさんは、人との交流を大切にし、
お互いに協力し合う「結」の精神を持つ優しい人ばかり!
そんな村のみなさんと、新しい生活を始めてみませんか?



Q.飯舘村に移住してよかったと思うところはどんなところですか?(複数回答)



他にも!
子育て環境が良い、活気がある、
村民がイキイキとしている、
静かでゆっくりできる等が
ランクイン!

教えて! イタネちゃん!

Q.日常生活での移動手段を教えてください。

買い物などは近隣市町村の商業施設を利用することが多いため、車やバイクでの移動が主です。電車は通っていませんが、車で1時間圏内にインターチェンジが多数あり、県内外へお出かけを楽しめる環境です。

Q.買い物環境について教えてください。

村の中心部にある道の駅「までい館」では、村の方がつくった新鮮な野菜や加工品などが手に入ります。また、道の駅には村内唯一のコンビニが併設されています。食料品や日用品は、休日やお仕事帰りに近隣市町村で調達する方が多いです。

Q.医療機関について教えてください。

村の中心部にクリニックが1箇所あります。病院まで通えない方のために訪問診療も行っています。



新たな生活は家族でのびのびと理想を求め、辿り着いた飯舘村

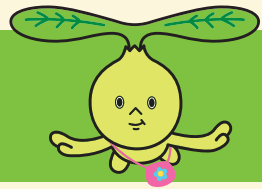
長田整骨院 院長 長田 卓也さん

飯舘村を初めて知ったのはテレビの中でした。当時は、宮城県で整骨院を開業していましたが、消費中心の都会の生活に限界を感じていた時期でした。自分たちの可能性をもっと上げられる自由な場所に移住しようと探していた時に会ったのが飯舘村です。思い切って引越してみると、趣味のギターや音楽も近隣を気にせず没頭できて、夢だった農業も始めることができ、のびのびと生活しています。いつも気にかけてくれる村民の方々と充実した教育サポートの中で、安心して子どもたちを育てながらこれからも家族で飯舘ライフを楽しんでいきます。

大好きな「食」で地元の元気を作りたい、自慢のメニューで届けるのは“交流の場”

田舎レストラン La Kasse (ラ カッセ) オーナーシェフ 佐藤 雄紀さん

昔から「飯舘村」と「食」が大好きでした。僕にとってはデパートなんかなくても最高の思い出が詰まった特別な場所です。高校卒業後、料理を学ぶために一度村を離れましたが「いつかふさとでレストランを開きたい」という想いはずっとありました。そんな時、村で新たに始まった起業家向けの補助金の存在を知り、Uターンを決意しました。開業準備も地域の方と一緒に進めてきました。村の皆さんと作ったこの場所で、僕を育ててくれた飯舘村に恩返しをしていきたいです。



いいたての主人公たちが描く物語

ストーリー

いいたての物語を彩る「主人公」として想いを持って活動する方々にインタビュー。みなさんからみる飯舘村の魅力や活動のきっかけなど、それぞれが描くストーリーについて聞きました。



大学生×飯舘村で村の「仲良し」を広げていきたい、村への期待を胸に、将来に向けたチャレンジを

福島大学大黒ゼミナール（行政政策学類3年） 今 勇人さん

村を訪れたきっかけはゼミの活動でした。大学進学を機に福島県に来て「せっかくなら福島だからこその学び」を得たいと思っていたときに、飯舘村をフィールドに活躍されている大黒先生の存在を知りました。ゼミでは大学生が村民の方と食堂を開き、地域の交流の場をつくる活動（いいたて村民食堂）を行っています。自然が豊かで、景色も美しい、行くたびに村民の方と打ち解けていける感じも好きです。僕はここで学びながら、村にとっての「新しい風」でありたいと思っています。これからも大学生らしい自由な発想で、村民のみなさんと飯舘村を盛り上げていきたいです。



飯舘村に親子の笑顔をもう一度咲かせたい、「山の向こう」から「人」の賑わいを

モノからはじまる実行委員会事務局 地域おこし協力隊 ※2022年11月卒業 二瓶 麻美さん

移住のきっかけは夫が村内に工房（刃物鍛冶）を開いたことでした。最初は名前も知らない村でしたが繰り返し足を運ぶうち、私たちの想いに真摯に寄り添ってくれる「人の温かさ」と息を呑むような「自然の美しさ」にどんどん魅了されていきました。気づいたら「飯舘村で親子の笑い声が響くイベントを作りたい」という村でやりたいことまで考えるように。今後は、村民のみなさんが私たちにしてくれたように、村に興味を持ち訪れてくれる方の想いをさまざまな方面からサポートしていきたいです。

みなさんのチャレンジを応援します！

飯舘村に関わってみたい、移住したい、就農したい...村での自分らしい暮らしを全力でサポートします！

交流する



○心の復興補助金

▶ 村内で交流創出を目的に活動を行う人をサポート♪



移住する



○住宅新築補助金

○空き家等購入補助金

○住宅修繕補助金

▶ 県外からのお引越しの場合
新築購入500万円（最大）
空き家購入200万円（最大）
の補助！

起業する



○スタートサポート補助金

○スタートダッシュ補助金

○ベンチャー企業創出支援助成金

▶ 村内では最大430万円の補助！
初期投資に対するハードルを下げ、村内で夢を叶える後押しをしています♪

就農する



○4分の3補助金

○作ってにぎわう新たな彩り野菜事業

○生きがい農業ステップアップ事業補助金

▶ 村の主要産業である農業
飯舘村だからこそのあなたの農業チャレンジを応援！

活動する



○ふるさとの担い手わくわく補助金

○みがきあげよう！ふるさと補助金

▶ 生業以外にも、飯舘村で自分のアイデアを実現したい方や、地域の魅力をみがきあげる地元の方々など、飯舘村で挑戦するみなさんをサポートします♪

※上記は一例です。詳細は、飯舘村役場 村づくり推進課までお問合せください。

飯舘村ってこんなところ！

人口 / 世帯数	4,802人 / 1,806戸 (2023年1月31日現在)
面積	230.13km ²
年間平均気温	10℃
特産品	米、飯舘産黒毛和牛、あぶくもち(もち米)、インゲン、アスパラガス、行者ニンニク、いいたて雪っ娘カボチャ、イータテベイク(じゃがいも)、葉わさび、そば、えごま、なたね、ブルーベリー、ナツハゼ(やまおとこ)、トルコギキョウ、アルストロメリア、リンドウ、宿根カスミソウ、スターチス、日本酒(本醸造おこし酒、純米大吟醸飯舘など)、そば焼酎(山中郷など)、どぶろく(どぶちえ、白狼など)、御影石

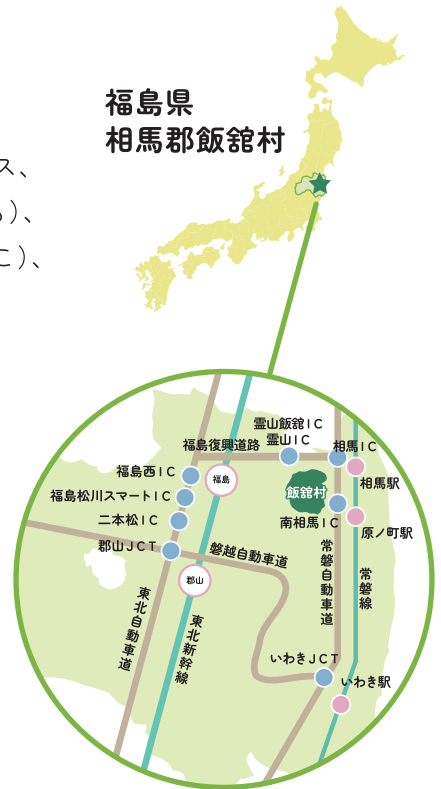
アクセス

お車で

- ・東京-福島西IC-国道114号線-川俣町-県道原町川俣線(約3時間30分)
- ・仙台-霊山IC-国道399号線-県道315号線(約1時間30分)

公共交通機関で

- ・東京駅-<新幹線>-福島駅-福島交通バス(原町行)(約3時間) 約10,000円 / 片道
- ・仙台駅-<新幹線>-福島駅-福島交通バス(原町行)(約2時間) 約4,500円 / 片道



移住の相談はこちら！

いいたて移住サポートセンター

住所	〒960-1892 福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字 伊丹沢578番地1(役場庁舎西側)
電話番号	090-8280-5464
メール	iju@iitatelife.jp
営業時間	【平日】9:00～17:30 【土日祝】事前予約制

公式キャラクター



飯舘村公式キャラクター

イイタネちゃん



イイタネちゃんは、飯舘村とつながっている、
小さな小さなヒミツの姉妹都市
「イイタネ村」で生まれた植物の妖精。
チャームポイントは、嬉しいときに頭の上に咲く大きなお花。

飯舘村のことが大好きで、村のみんなが楽しく暮らせるように、
空から「笑顔のタネ」「元気のタネ」「希望のタネ」をまいています。



＼ SNS・WEBでも情報をお届けしています /

飯舘村の暮らしや魅力、最新情報を発信中♪



Instagram



facebook



移住・定住ポータルサイト

＼ ふるさと納税での応援をお願いします /

お米や和牛等、さまざまな特産品を掲載中！



ふるさとチョイス



ふるぽ